

附属やまぐち学園だより

やまぐち学園教育目標:発見し、はぐくみ、かたちにする学びの広場
めざす人間像:よりよい未来を共に創り出す人間

第6号 2022年2月8日(火)

山口大学教育学部附属幼稚園

〒753-0070 山口市白石三丁目1番2号 TEL 083-933-5960

山口大学教育学部附属山口小学校

〒753-0070 山口市白石三丁目1番1号 TEL 083-933-5950

山口大学教育学部附属山口中学校

〒753-0070 山口市白石一丁目9番1号 TEL 083-922-2824

やまぐち学園学校運営協議会、地域との活動をふり返って

山口大学教育学部附属山口小学校
教頭 中村 裕 司

本年度も、やまぐち学園学校運営協議会がスタートし、これまで3回の会を重ねてきました。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みであり、学校運営に地域の声を積極的に生かし、学校と地域が一体となって特色ある学校づくりを進めていくものです。山口県は、やまぐち型地域連携教育「地域教育力日本一」の取組を進め、山口県内の公立小中学校及び県立学校のコミュニティ・スクールの設置率は100%となっています。本学園においても全国の附属学校園に先駆けて、山口大学の中期目標・中期計画「コミュニティ・スクールとして地域の人々との連携に基づく学校経営を行う」に基づき、平成31年度(令和元年度)にやまぐち学園としてコミュニティ・スクールをスタートさせました。本年度は、5月11日(火)第1回目の協議会で、附属幼稚園、附属山口小学校、附属山口中学校の学校運営について話し合ったり、4、5月の教育活動についてふり返ったりしました。

7月29日(木)の第2回目の協議会では、やまぐち学園のめざす人間像「よりよい未来を共に創り出す人間」を育てるために、地域や大学と連携した取組について熟議を行いました。熟議では、白石地域の行事に参加することや大学の講義を小中学生が見学するなど、様々なアイデアが出されました。



これらのアイデアの中から、附属山口小学校の5年2組が、総合的な学習の時間として「山口大学での音楽祭プロジェクト～思いよとどけ、このメロディー～」というテーマで学習を行いました。学校運営協議会の話し合いの中で出てきた、音楽祭やオープンキャンパス、大学の講義を受講するなど、いくつかの案を子どもたちに投げかけたところ、「音楽祭をやってみたい。」ということで学習がスタートしました。印象的だったのは、「できない。」「無理だよ。」という言葉ではなく、「やってみたい。」というポジティブな言葉が多く出てきたことでした。実際に行うためには、日程調整や場所の確保、案内の方法など考えることや準備することがたくさんあります。自分たちで考えたことを校長先生と交渉したり、音楽祭の練習や周知のためのポスターづくりをしたりと子どもたちが主体となって学習を進めました。11月8日(月)の発表当日は雨のため、当初予定していた大学の中庭ではなく室内での発表となりましたが、約120名のお客さんの前で、練習の成果をしっかりと発揮しました。どの子どもも、自分たちの発表に満足している様子が見られました。

10月28日(木)には、やまぐち学園学校運営協議会共催の活動として、山口市民館大ホールにて山口大学教育学部主催の「学びセミナー」という活動を行いました。「学びセミナー」では、附属山口中学校管弦楽合奏部の演奏、附属山口中学校教員の齋藤友紀子先生のピアノ演奏、山口大学教育学部の楢原京子先生による「山口誕生のカギは「凹凸」にあり!？」という講演をしていただき、子どもたちだけでなく地域のみなさんにとっても学びのひとときになったのではないかと思います。今後も大学と共に、保護者や地域の方々の生涯学習の支援、及び大学、附属による地域貢献の一端として「学びセミナー」の開催について考えていきたいと思っています。



学校運営協議会で計画したものではありませんが、12月には、8月に行うことができなかった五十鈴川河川美化作業を行いました。12月18日(土)は、やまぐち学園のPTAを中心に草刈り作業を行い、12月22日(水)には、附属山口中学校の生徒を中心に刈った草を集める作業を行いました。とても寒い中での活動となりましたが、100名以上の附属山口中学校の生徒がみんなで協力して地域のために取り組みました。みんなの頑張りのおかげで、五十鈴川がとても美しくなりました。白石地区の一員として、しっかりと貢献できたと思います。

今後も、やまぐち学園学校運営協議会では、大学という教育資源の強みを生かしながら、地域と共に活動を展開することで、子どもたちの成長とともに地域の成長につなげていきたいと考えています。

【附属幼稚園】

年長児クラスは地域のボランティアや園医さん、附属小学校の栄養教諭のお力を借りて、食と体と健康について学ぶ機会をもちました。1月18日に山口市食生活改善推進協議会の白石地区食育ボランティアの方に、食に関するエプロンシアターを行っていただきました。バランスよく食べること、食べたもので健康になることを学びました。1月25日には、園医の田原クリニックの先生と看護師さんから、からだの中の話の聞いたり、聴診器で心臓の音や脈を聞かせてもらったりして、体の中のことや健康について興味をもてたようです。附属小の栄養教諭から給食の話をしてもらい、興味をもって給食体験ができました。



バランスよく食べよう。

心臓の音聞こえた！

給食楽しみだな。

給食おいしいね。全部食べたよ

【附属山口小学校】

1年生が「書初め」と、「どんど焼き」を行いました。「お正月」という字をフェルトペンで丁寧に書き、1枚は教室に掲示し、もう1枚はどんど焼きで燃やしました。「火が高く上がれば習字が上達する」とも言われており、子どもたちは火を囲んで習字の上達や1年間の無病息災を願いました。

文部科学省より研究指定を受け、平成30年度から「価値の創出と受容、転移をコアにした教科融合カリキュラムに関する研究開発～「創る科」の創設を通して～」を行っています。1月22日には、オンラインにて研究発表会を行い、全国から多数の先生方にご参加いただきました。



上手に書いたよ！

字が上手になりますように！風邪をひきませんように！

オンラインでの研究発表会

【附属山口中学校】

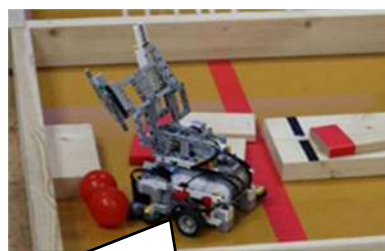
「第21回創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会」が1月22日オンラインで開かれ、本校から3チームが出場しました。残念ながら3チームとも予選敗退となりましたが、チーム「おかか」が自動制御ロボットと操縦して動かすロボットで競う、応用発展部門で「(公財)つくば万博記念財団 理事長賞」を受賞しました。チームは3年の上田周聖さん、國重元希さん、熊谷武晴さん、岸田佳生琉さん、佐々木夕佳さん、♥真之さんの6人です。よりよいロボットの完成を目指し、試行錯誤と操作の練習を重ねた日々が実りました。すばらしい快挙です。おめでとうございます。

弦楽合奏部が第19回演奏会を開催します。

令和4年3月27日(日)13:30開園、会場 附属山口中学校 体育館 入場無料 どなたでも御入場いただけます。



練習の成果を発揮しました。



自動制御で動くロボット

